

障がい者の

権利擁護・虐待防止研修会

～より良い適切な支援を考える～

申込はコチラ



《趣旨》

- ・生活上の困難さを抱える強度行動障害の方が『住み慣れた地域や場所で暮らし続ける』ために、どのような考え方や捉え方、そして支援や対応が必要なのか…地域をつくる仕組みづくりについて考える
- ・より良い支援こそが虐待防止の近道である事を確認し、ご利用者様の豊かな暮らしについて、そこで働いていただく多くの支援者の皆様の一助になる事を目的として開催する
- ・今年度より制度として始まっている「広域的人材による集中的支援」についての情報の発信と共有を行うことで、先ずは本研修参加者への理解そしてそこからの情報拡散を以て、次年度以降の「集中的支援」事業を困っておられるご利用者様の一助となれるよう進めていきたい

日 時：2026年1月22日(木) 13:30～16:30

会 場：文化パルク城陽 3階会議室 京都府城陽市寺田今堀1 (TEL: 0774-55-1010)

定 員：60名

参加費：無 料

主 催：一般社団法人京都知的障害者福祉施設協議会

後 援：京都府



13:00	受付開始	
13:30	オープニング	[10分]
13:40	□講 義 「強度行動障害者支援と虐待防止」について 講 師：社会福祉法人 京北やまぐにの郷 事務局長 一般社団法人京都知的障害者福祉施設協議会 人権・倫理委員長 廣幡顕一 氏	[25分]
14:05	□情報提供 「中核的・広域的支援人材と集中的支援」について	[15分]
14:20	□実践報告 「強度行動障害のある方への支援実践」を通して 報告者：社会福祉法人 松花苑 障害者支援施設 みづのき チーフ：高橋 賢一氏 支援員：林 宗一郎氏 社会福祉法人 南山城学園 障害者支援施設 光 施設長：高阪 篤史氏	[45分]
15:05	□質疑応答	[05分]
15:10	□休憩	[10分]
15:20	□グループディスカッション（意見・情報交換）	[60分]
16:20	□情報共有（各グループからの報告）	[10分]
16:30	クロージング	